

- 1 (新規・更新・変更・第 号 年 月 日)については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書番号及び年月日を記載すること。
- 2 申請者が法人である場合には、「住所」の欄に主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載すること。代理人の欄には、請負会社名、担当者、氏名を記載すること。
- 3 変更の許可申請に当たっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを () 書きすること。
- 4 「法定外公共物の区分」欄は、該当するものを○で囲むこと。
- 5 「使用の目的」の欄には、使用物件を設置する理由を具体的に記載すること。
- 6 「場所」の欄には、地番まで記載すること。使用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については該当するものを○で囲むこと。
- 7 「使用物件」の欄には、使用物件の名称、規模、数量を記載すること。また、「使用物件の構造」の欄には、使用物件の材質等を記載すること。なお、図面等により示す場合はその旨記載すること。
- 8 「工事実施の方法」の欄には、自己施工・請負施工の別及び道路の掘削を伴う場合は開削・推進・シールド等の別を記載すること。
- 9 「復旧方法」の欄には、復旧が必要な場合に、現在の機能と同等に復旧する内容を記載すること。
- 10 「添付書類」の欄には、添付した書類について○で囲むこと。添付書類の提出部数は2部とする。